# 第5次船橋市地域福祉計画の策定について

#### 経緯

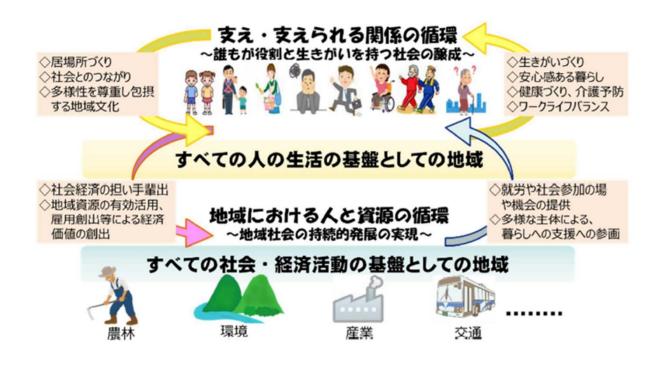
本市では、社会福祉法第107条に基づき、「コミュニケーション船橋(シティ)の創出」をメインテーマとした第1次船橋市地域福祉計画(平成17年度~平成21年度)を策定いたしました。その後、メインテーマを受け継ぎながら、第2次船橋市地域福祉計画(平成22年度~平成26年度)、第3次船橋市地域福祉計画(平成27年度~令和3年度)、現行計画である第4次船橋市地域福祉計画(令和4年度~令和8年度)と、更なる地域福祉の推進を図っているところです。

本年度より、令和9年度からの新たな計画として第5次船橋市地域福祉計画(以下「第5次計画」という。)を策定すべく、準備を進めております。令和7年4月に「船橋市地域福祉計画庁内検討委員会」(庁内会議)を設置しました。さらに、今後「船橋市地域福祉計画策定委員会」(外部委員による会議)を設置し、協議・検討を進めていく予定です。

#### 国が示している方向性

平成30年4月1日の社会福祉法改正に伴い、地域共生社会(下図参照)の実現に向けて、部局横断的な取り組みを進めていく必要があることから、地域福祉計画が福祉分野における上位計画に位置付けられました。本市の地域福祉計画におきましても、現行計画(第4次計画)より、福祉の分野別計画を内包した総合的な計画(上位計画)として位置付けており、次期計画(第5次計画)も同様の位置付けとする予定です。

【参考】 地域共生社会のイメージ図 (厚生労働省の資料より抜粋)



### 策定体制

#### ▶庁内体制について

第5次計画の策定に向けて、令和7年4月に「船橋市地域福祉計画庁内検討委員会」(庁内会議)を設置いたしました。地域共生社会の実現に向けて、より部局横断的な取り組みを実現するため、福祉部局をはじめ、病院局、建設部局、教育委員会、農業委員会等、幅広い分野の所属を構成員として組織しています。

### ▶庁外体制について

現在設置されている「船橋市地域福祉計画推進委員会」との整合性を図りつつ、 外部の有識者より構成される「船橋市地域福祉計画策定委員会」を、本年度(令和 7年度)より組織する予定です。

## スケジュール (予定)

年度	内容
令和7年度	船橋市地域福祉計画庁内検討委員会設置(4月1日)
	策定委員団体推薦依頼、策定委員会公募委員選定
	第1回庁内検討委員会(部長級)・部会(課長級)開催
	(5月7日)
	委託業者(市民等アンケート・計画策定業務)選定、契約
	推進委員会開催(策定委員会への引継)
	策定委員会設置・開催(年3回程度)
	庁内検討委員会・部会・ワーキンググループ開催(適宜開催)
	市民等アンケート作成、実施、分析
令和8年度	策定委員会開催(年4回程度)
	庁内検討委員会・部会・ワーキンググループ開催(適宜開催)
	住民説明会・パブリックコメント
令和9年度	第5次計画策定・施行(4月)